

市報

おおいた

60. 11.15

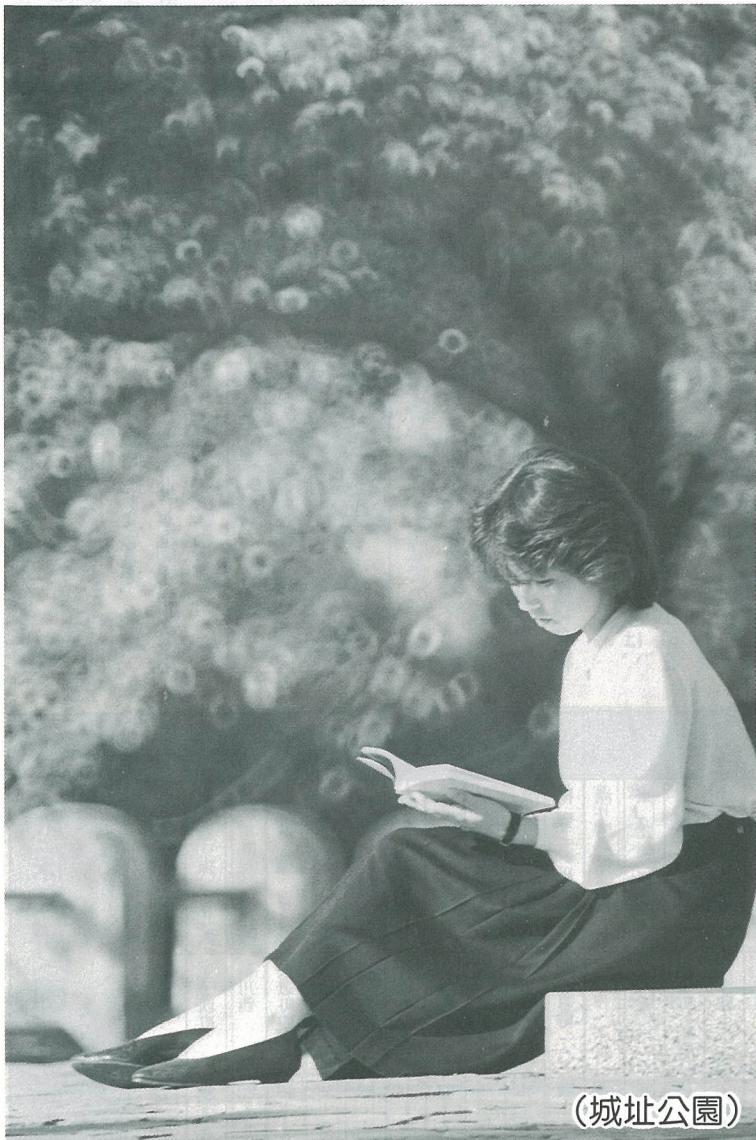
No.945

編集と発行

大分市荷揚町2番31号

大分市秘書広聴室広聴広報課

(☎34-6111)



公園の日差しは柔らかく、ぽつつかぽかの陽
気。散歩も急ぎ足だと汗ばむほどだ。
木々は紅葉し、落ち葉がひらひらと舞う、
のどかな小春日和。
本に親しむのには最適の季節だ。

大分市民の誓い

風光り水澄む郷、西洋文化の花開いた
豊の國大分市は『緑あふれる豊かな人間
都市』をめざしています。

私たち大分市民は、このまちに限りな
い愛着と誇りをもち、よりよいまちづく
りのため、次のことを誓います。

みんなでよりよいまちづくりのため、この誓いを守りましょう。

1. 自然を愛し、緑豊かなまちをつくります。
2. 働くことに喜びをもち、活気に満ちたまちをつくります。
3. みんなで助け合い、心のかよう福祉のまちをつくります。
4. ふるさとを愛し、笑顔でふれあう住みよいまちをつくります。
5. 広く世界に目をひらき、文化のかおるあしたのまちをつくります。



宮尾久子

「カンカンカンカン、カンカンカン
ン」火災を知らせる半鐘の音。
「どこだろ?」「だれの家だろ?

地元ぐるみで火災をシャツ
トアウト

「火の元は何だろう」とド
キリとさせられる一瞬です。
出火原因の中でもっと多いのが
ガスコンロによるものだと聞い
ています。わたしたち主婦の不
注意や防火知識の乏しさから大
火に至るものが多いようです。
わたしの住んでいる吉野地区
では、今年の6月に婦人防火ク
ラブを結成し、早速7月に「母
と子の防火の夕べ」を開き、防

火災予防運動期間中の行事
消防局では、秋の全国火災予
防運動の期間中に次のような行
事を行います。

○ビル火災防御訓練
○防火サインの吹鳴
○防火サインレンを吹鳴します。
※詳しくは、消防局予防課(☎
322187)へお問い合わせください。

- ◎体の不自由な人たちの死傷防止対策を徹底しましょう。
- ◎家庭や地域で防火対策を話し合いましょう。
- ◎建物の防火安全を図りましょう。
- ◎防災機器を設置しましょう。
- ◎地域ぐるみで火災をシャツトアウト

(1)寝たばこやたばこの投げ捨てをしない。
(2)子供は、マッチやライターで遊ばせない。
(3)風の強いときは、たき火をしない。
(4)天ぷらを揚げるときは、その場を離れない。

- 火の用心七つのポイント
- ◎家の周りに燃えやすいものを置かない。
- ◎ふろの空きをしない。
- ◎ストーブには燃えやすいものを近づけない。
- ◎来客や電話でその場を離れるときは、必ず火を消す。
- ◎コンロの周りや上部に物を置かない。
- ◎使用後は、ガス栓だけでなく元コックを締める。
- ◎火の映画・講話、子供たちとの花火遊び(取扱方)などを通じて火災の怖さを学びました。
- ◎今後も息長く学習を続け、防火意識の高揚に努めたいと思いまます。そして、「どうさん戸締りよいですか」「かあさんガス栓よいですか」を合い言葉にしておく。

火災予防運動期間中の行事
消防局では、秋の全国火災予
防運動の期間中に次のような行
事を行います。

○防火診断一般家庭や老人家庭の防火診断を署員、団員が行います。
○自治区や団地で消火器や消防ポンプによる訓練
○防火パトロール

火のぼりは消したものより消えたはず

～秋の火災予防運動が始まります～

11月26日～
12月2日

火の用心七つのポイント

(5)家の周りに燃えやすいものを置かない。

火の映画・講話、子供たちとの花火遊び(取扱方)などを通じて火災の怖さを学びました。

火災予防運動期間中の行事
消防局では、秋の全国火災予
防運動の期間中に次のような行
事を行います。

- ◎婦人防火クラブ員による「一

火災の多発期を迎え、11月26日から12月2日まで、全国一斉に秋の火災予防運動が始めます。尊い生命と財産を火災から守るために、いま一度火災について考えてみませんか。

- 日婦人消防官

- △内 容 防災施設の研修、街頭PR

- 防火診断

- 一般家庭や老人家庭の防火診

- 断を署員、団員が行います。

- 自治区や団地で消火器や消防

- ポンプによる訓練

- 防火パトロール

- ビル火災防御訓練

- 防火サインの吹鳴

- 期間中、毎日22時から1分間

- 火災サインレンを吹鳴します。

- ※詳しくは、消防局予防課(☎
322187)へお問い合わせください。

キラリ。優れた技能で市の発展に貢献

～第8回技能者表彰で22人を表彰～

優秀技能賞



(製菓)羽屋斎藤良男(51歳)



(鉄筋)藤谷庄二(54歳)



(洋裁)金池町四丁目友末恒義(76歳)



(クリーニング)芦崎丹波奈良夫(76歳)



(はり・きゅう)下片面挟間直(80歳)



(塗装)田ノ浦星野典良(45歳)



(畳)三ヶ田町佐藤萬寿雄(49歳)



(配管)小中島藤由一親(69歳)



(板金)東大道一丁目橋本政四郎(71歳)



(豆腐製造)金池町五丁目後藤銀蔵(76歳)



(大工)牧一丁目日野諭(35歳)



(電気)上野丘東田原延康(43歳)



(製材)南下郡安部卯三郎(67歳)



(家具製造)東春日町林大六(68歳)



(電気)新川町一丁目三ヶ尻正人(68歳)



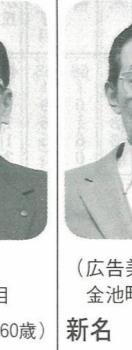
(建築)佐菅敏夫(68歳)



(和裁)田中青井喜代子(27歳)



(美容)大手町三丁目林るみ(36歳)



(調理)中央町二丁目寺司忠男(60歳)



(広告美術)金池町三丁目新名竺(62歳)



(大工)中春日町田中治信(63歳)



(建機)迫定(66歳)

市では、永年にわたり優れた技能で市民生活の向上、市産業界の発展に貢献され、他の模範と認められる14人を「技能功労賞」に、6人を「優秀技能賞」に選ぶとともに全国大会で活躍された2人を「特別賞」に選び11月2日に表彰しました。

表彰された方々は、次のとおりです。(年齢順・敬称略)

上田町子供会では、2カ月に1回、第2土曜日の午後に有価ゴミの回収を行っています。回収に先だっては、子供たちが手作りのビラを各家庭に配つて協力をお願いしています。回収品目は、新聞、雑誌、ダンボール、一升瓶、ビールビン、布、自転車などで、子供たちと父母が一緒になつて回収し、その後、公園の草取りや掃除をして作業は終わります。

いろいろな子供会行事に役立てられており、今年はチャリティー餅つき大会、バス旅行などを計画しています。

代表者の梶原信子さんは「有価ゴミ回収に携わるようになつて、日常生活にいかに無駄が多いか考えさせられました。また子供たちが一生懸命に回収する姿や町内の人たちが協力していくことが非常にうれしいです。有価ゴミ回収は、親子や町内での心のふれあいづくりにとつても役立っています」と話してくれました。

- 中央清掃事務所
- 東部清掃事務所
(☎ 69) 5184
- 西部清掃事務所
(☎ 27) 2111

校長は、A子が連れもどされた教室で全員を前にして、人を仲間はずれにする非をよく言つてきかせました。

その後の学級の話し合いでは、級友B子の「許してやつたら」

が、人の心を平気で傷つけてきた過ちに気づき、このように一人ひとりを大切にする生き方を考え始めた事例です。

踏まれた足の痛みは本人しかわからないのですが、周囲にその痛みを分かち合おうとする者がいなければ、子供の傷はますます深まっていくばかりです。

A子のこのような変わりようは、校長や担任の働きかけはもろん、B子の「どんな人でも一人の人間として認める」確かに人間観に立つ支えが大きかったのではないでしょうか。

有価証券回収の輪

運動

類、空きビン、衣類などは、再利用できる大切な資源です。それをゴミとして捨ててしま

本にどうて大変もつたいないことです。暮らしに無駄がないか見直し、再利用できるものは繰

上田町子供会を訪ねて

ゴミの回収を行っています。

いろいろな子供会行事に役立てられており、今年はチャリティーパンつき大会、バス旅行など

を語り合っています。

なお、ゴミステーションから古紙や金属類などの有価物だけを抜き取る業者がいますが、ゴミをちらかしたりするマナーの悪い業者を見かけた人は、「日時・場所・車のナンバーなど」

あるとき、そのくぎの数を見てひどく嘆き、今度は他人に親切をして、その数だけぬこうとした。全部ぬけた後、父親が言つた。くぎはぬけたが、柱に残つている穴はどうすることもでき

が、人の心を平気で傷つけてきた過ちに気づき、このように一人ひとりを大切にする生き方を考え始めた事例です。

ました。相手に人間として認め
てもらえないさみしさを感じて
いたA子は、この言葉に涙がこ
ぼれてしかたがなかつたと言つ
ていますが、一方、B子は「ぶ

川は生きています

調査方法は簡単です

この調査は、みなさんにも簡単に行える、わかりやすい水生物採取による水質の調査法で、水のきれいなところを好む生物と、水のきたないところに住む生物がいることを利用して水質を調べるものです。

河川はほぼ良好な状態です

調査は、7月から8月にかけて、市内の中学校理科研究会の先生と理科クラブの生徒百五十人の協力を得て行われました。

今回の調査個所は、下図に示

みんなが河川監視員です

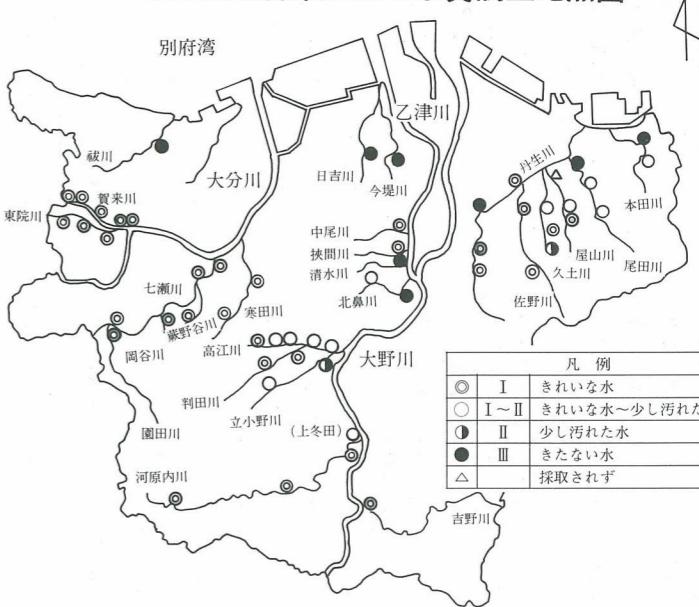
家族で近くの川に出て、調査をしてみてはいかがでしょうか。場所は一年中水が流れ、石ころがあるところであればどこでもできます。道具も家庭にある網の小ザルや白い容器、スコップなどで十分です。

さあ、今日からあなたも河川監視員。わたしたちの住むふるさとの川をいつまでも、きれいな水に保つためにも、一人ひとりが汚れた水を流さないよう

われます。

調査結果の評価方法
この調査は、川に住む生物のうち比較的移動性の少ない水生生物の中から、サワガニ、トビケラ、ヒル、イトミミズなど16種類の生物を水の汚れの程度を知る指標生物にしています。

水質階級	指標生物
I. きれいな水	1. ウズムシ類 2. サワガニ 3. ブユ類 4. カワゲラ類 ナガレトビケラ・ 5. ヤマトビケラ類 6. ヒラタカゲロウ類 7. ヘビトンボ類
II. 少しよごれた水	8.5 以外のトビケラ類 9.6.11 以外のかげろウ類 10. ヒラタドロムシ
III. きたない水	11. サホコカゲロウ 12. ヒル類 13. ミズムシ
IV. 大変きたない水	14. サカマキガイ 15. セスジユシリカ 16. イトイミズ類





わが家の白慢

ぶた猫 高城団地 鈴木 伍郎

わが家には、まるまると太った猫が2匹います。ムイ（日本猫の雑種7.5kg）とレオ（シャム猫の雑種7.2kg）です。

なぜ、こんなに太ったかと考えますと、去勢したこととわたしが魚つりが好きで、つってきた魚をたくさん食べさせたからではないかと思います。

今では、ネコに食べさせる魚がなくなると、つりにでかけるようになりました。

また、首まわりが大きいので小犬用の首輪をして近所を散歩していたら犬と間違えられたこともあります。

えさ代はかかるのですが、これからも家族の一員としてかわいがっていきたいと思います。



今年もにぎわった春まつり

山紫水明のこの地に、天平の昔、聖武天皇が全国各地に建立した国分寺の一つ豊後国分寺が建立され、現在国指定の史跡になっています。

文化財の里、史跡の里、公園のとづくりに励んでいきたいと思っています。

市民のひろば

わが家の白慢
ぶた猫 高城団地 鈴木 伍郎
わが家には、まるまると太った猫が2匹います。ムイ（日本猫の雑種7.5kg）とレオ（シャム猫の雑種7.2kg）です。
なぜ、こんなに太ったかと考えますと、去勢したこととわたしが魚つりが好きで、つってきた魚をたくさん食べさせたからではないかと思います。
今では、ネコに食べさせる魚がなくなると、つりにでかけるようになりました。
また、首まわりが大きいので小犬用の首輪をして近所を散歩していたら犬と間違えられたこともあります。
えさ代はかかるのですが、これからも家族の一員としてかわいがっていきたいと思います。



長浜町
染め物「傘」 首藤 節子

白い布地に図案を描き、ろうを入れたり、縫って絞ったりして染色します。色は敏感で、湿度、温度、天候によって微妙な変化を見せます。なかなか思うようにはいきませんが、思いがけないいい色ができることもあります。

良くできても、悪くできても自分なりのデザインで仕上げたオリジナルであるということで納得ができます。

色あせたものや、少し古くなったものも、染め直して再生するのも楽しみです。



まちシリーズ

文化財・史跡の里 国分

国分三

金丸 治海

豊後国分寺で知られる賀来地区の大字国分は市の西北に位置し、市の中心部より約10キロの距離にあります。西に麗峰由布、鶴見の山々を望み、南部から東部に大分川が曲流する高度差約10mの段丘に広がる地区です。

山紫水明のこの地に、天平の昔、聖武天皇が全国各地に建立した国分寺の一つ豊後国分寺が建立され、現在国指定の史跡になっています。

文化財の里、史跡の里、公園のとづくりに励んでいきたいと思っています。

建設予定の歴史民族資料館が完成の暁には、公園を散策すると、市内の歴史、文化財、史跡が一堂あるまちとして、新しいふるさとづくりに励んでいきたいと思っています。



豊後国分寺観音堂



▲できあがつたぼくらの「Purusho Children's Park」で大運動会
11月4日、Purusho Children's Parkで、Purusho地区大運動会が開かれました。この運動会は、Purusho Children's Parkが完成したことを記念して開かれたもの。

Purusho自治区を4つのグループに分けて競技が行われ、お年寄りから子供まで約千人が、徒競走や綱引きに汗を流し、公園完成を喜び合っていました。



次代の婦人リーダー目指して、婦人問題ゼミナーが開講

11月1日、市役所8階大会議室で、婦人問題ゼミナーの開講式が行われました。

このゼミナーは、45歳以下の婦人を対象に、次代のリーダー養成を目的として行われるもので、70人が受講。

11月末まで、5回シリーズで、「医療と年金」「これからの社会と人の心」「ニューメディアと家庭生活」などのゼミナーが行われます。



ふるさとの川を見直そうと親と子の川めぐりが行われました。

これは、川を通じて親と子のふれあいを深め、ふるさとの川を見直してもらおうと初めて行われたもので、約80人の親子が参加しました。

横尾浄水場や弁天終末処理場の見学、乙津川高田橋下での魚の放流、大分川河畔での植樹など楽しいひとときを過ごしていました。



おしらせ

12月7日大分文化会館で20周年記念、チャリティーショーを開催します



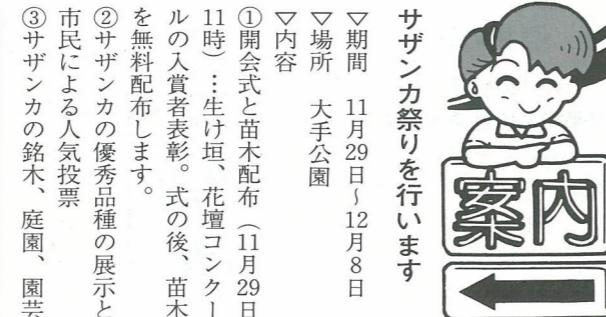
歳末たすけあい運動が、12月1日から全国一斉に始まります。

市では、この運動のひとつとして、毎年チャリティーショーを開催していますが、今年も大分文化会館で、12月7日10時30分からと16時30分からの昼夜2回行います。

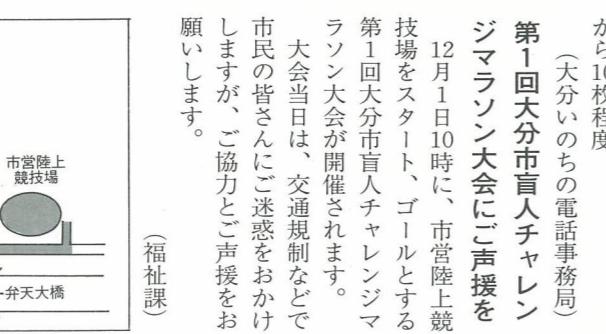
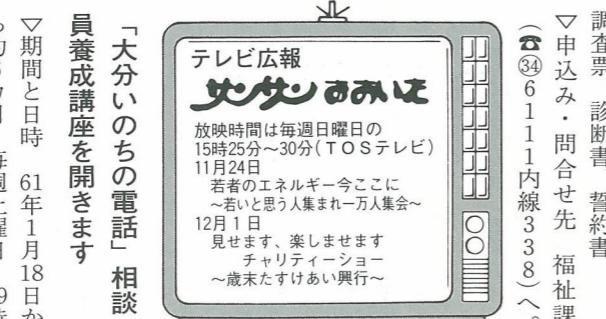
佐藤市長、秦市議会議長をはじめ、市内の企業や団体など18チーム480人余りの出演を予定しており、劇に踊りにマジックにとバラエティーに富んだプログラムで、皆さんのご来場をお待ちしています。

なお、協力券（入場券）は700円で、社会課、市社会福祉センター、市民いこいの家「やすらぎ」、各支所、出張所、トキハ会館1階インフォメーション（案内所）で販売しています。

みんながそろって明るいお正月を迎えるよう皆さんの温かいご協力をお願いします。（社会課）



- 用品の展示即売
- ④お正月用の草花、盆栽、緑化木の展示即売
- ⑤みどりの相談所開設
- ⑥九州各都市の「市の花」写真展示
- ⑦サザンカの俳句募集(季題「サザンカ」)受付期間 11月18日～12月5日 (1)応募方法 直接、会場（大手公園）で投句するか、はがきで都市建設課（〒870荷揚町2番31号）へ送つてください。（作品は会場内に展示します）
- ⑧サザンカ祭り歳末チャリティーオークション（12月1日、15時）（都市建設課）
- ①開会式と苗木配布（11月29日11時）：生け垣、花壇コンクールの入賞者表彰。式の後、苗木を無料配布します。
- ②サザンカの優秀品種の展示と市民による人気投票
- ③サザンカの鉢木、庭園、園芸



子供たちの感動がいっぱい

—福田展・朝倉展—



今年の福田平八郎賞、朝倉文夫賞をめざす子供たち

芸術の秋、11月22日から29日まで（28日は休館日）大分文化会館第1、第2ホールで「福田平八郎賞」・「朝倉文夫賞」大分市小・中・養護学校图画・彫塑展を開きます。

昨年度入賞した子供の声にも意欲や感動がうかがえますが、それぞの作品は、一人ひとりの子供たちの豊かな心の表われであり、きっと見る人の心を打つことでしょう。

子供たちが、一生懸命に頑張つて作った作品を、ぜひご家族おそろいでご覧ください。

▼とき 11月22日～29日
第1・第2ホール
大分文化会館



「絵を描く友達」が福田賞に

ぼくは絵を描くのが大好きだ。福田展には、1回入選しているので2回目の入選だった。

描くときには足である。すわって片ひざをまげているところが、なかなかうまくいかない。自分でも足を



鶴野小6年
足立伸一

絵を描く喜びを知って

「後藤、福田賞にはいっとるぞ」職員室で美術の先生の声がしました。

「本当ですか」という声とともに「ヤッタ！ 苦労して描いたかいがあった」という言葉が頭の中をつっ走りました。

わたしの「廊下の片隅」という絵は、古ぼけた壁と廊下、それにつり合わない真新しいドアとバケツが主となっています。

わたしはいつも絵を仕上げるときは、自分が納得するまで描くので、とても時間がかかります。

壁に手こずりました。どうしたら古ぼけた感じ、ひび割れ、はげ落ちたところなどがうまく表現できるか、壁らしさができるか、とても苦労しました。わずかな影をたよりに奥行きをだしたり、厚みをしたり…。

わたしは、あの絵を描いて、苦労して描き上げたときの喜びは、受賞したときの喜びの何倍も大きいことを知りました。これからも周囲の人たちに感謝しながら、大好きな絵を描いていきたいと思います。

まげてみて、スケッチしたり納得のいくまで下書きを何度もした。

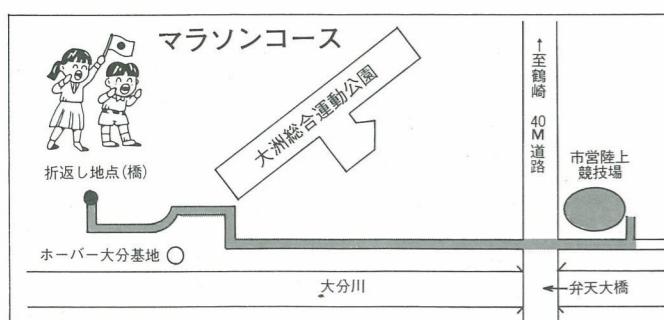
色ぬりのときは、人物を目立たせるためのバックのぬり方に苦労した。服の色が明るい赤なので、かげを青っぽい色でひきしめた。顔は横の下むきなので、またむずかしかった。

できあがったとき、先生が、「これはいいける」とほめてくれて、うれしかった。

この絵を描いて、ぼくは服の感じや足のふくらみのかき方がよくわかった。

この絵は、ぼくの一番の思い出の絵になった。賞状は、大事にぼくの部屋にかざってある。

- 立チ「4百字詰め原稿用紙5枚
- 用紙2枚程度
- 「応募の動機」4百字詰め原稿
- 「その他」作文が必要です。①
- ②「自分の生い立ち」4百字詰め原稿



現在、学校給食の民営化が行政改革でさけばれていますが、子供を持つ母親として民間委託になった場合を考えますと、いろいろな面で不安を感じてしまいます。民間に委託された場合、ま

学校給食は行政の手で

木上
宇佐 光代

幸い今のところ、市では教育の一環としての学校給食を存続する方針のようですので、ぜひ今のままお願いしたいと思います。

今、大きな社会問題となつて毎日のようにマスコミで報道されます一部の子供たちの非行や諸問題を考えるとき、今こそ、家庭はもちろんのこと学校給食も、手抜きのない、心のこもったものが必要ではないかと思うのです。

ただ財政面からみただけの安上がり給食ではなく、これらの社会を担う子供たちの健康を第一に考えて、ぜひ行政の手で責任を持って続けてほしいと思います。

ず業者の利潤追求による質の低下や食品の安全性、また衛生面から考えてもマイナス面が多く予想されます。

幸い今のところ、市では教育の一環としての学校給食を存続する方針のようですので、ぜひ今のままお願いしたいと思ひます。



老人健康講座

- ▷日時 11月26日(火) 13時30分
- ▷場所 社会福祉センター（碩田町三丁目5番11号）
- ▷対象者 市内に住む60歳以上のお年寄りとその家族
- ▷受講料 無料
- ▷内容 脳卒中、心臓病などを予防する日常生活
- ▷講師 伊藤昭華氏（伊藤医院）
- ▷問合せ先 社会福祉センター（☎352050）～。



大分市民オリエンテーリング大会

- ▷日時 11月24日(日) 9時 (雨天のときは12月1日) ▷参加料 無料
- ▷集合場所 明野緑地内公園（トキハイシダストリー明野センター前）
- ▷コース 明野園地内コース
- ▷チーム編成 ①一般組（中学生以上の3人から5人によるグループ）②家族組（家族を中心とした3人から5人によるグループ）
- ▷申込方法 はがきに、住所、氏名（全員）、年齢、電話番号を記入のうえ、11月21日までに体育保健課（〒870荷揚町2番31号）へお申し込みください。
- ▷その他 ①水筒、タオル、赤のボールペンをご持参ください。②運動のできる服装でご参加ください。（体育保健課）



市内史跡めぐりバス

- ▷日時 12月4日(水) 9時 (雨天決行)
- ▷対象者 市民 ▷定員 200人 ▷参加料 無料
- ▷コース 市役所→高瀬石仏→西寒多神社（昼食）→キリシタン殉教記念公園→毛利空桑記念館→護国神社→市役所
- ▷申込方法 往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、11月22日（必着）までに観光課（〒870荷揚町2番31号）へお申し込みください。
- ▷その他 ①応募者多数のときは、抽選します。②当日は9時までに市役所正面玄関前に集合してください。③弁当、水筒は各自持参してください。④グループまたは前回市内史跡めぐりに参加した人はご遠慮ください。（観光課）



市民ロードレース大会

- ▷日時 12月15日(日) 9時 (受付)
- ▷場所 大洲運動公園ホーバー基地前
- ▷参加資格 市内に住むか、市内で働く人
- ▷参加料 高校生以下…200円 一般…300円
- ▷種目など

種目	距離	スタート時間
中学男子	3km	10時
予告走	5km	10時10分
一般男子(A)	10マイル	
一般男子(B)		10時20分
高校男子	10km	
一般女子	3km	
中・高校女子		11時

- ▷申込方法 はがきに、氏名（登録選手は所属、ゼッケン番号）、種目（予告走は予告タイム）を記入のうえ、12月5日までに都法男（〒870-01横尾 吉川工業鶴見寮内）へお申し込みください。（体育保健課）

天面山まつり

- ▷日時 11月23日(土) 10時～14時30分 (雨天の場合は11月24日)
- ▷場所 天面山山頂
- ▷行事 神事、伊予床神楽、宝さがし、絶叫大会、鶴原神社みこしほか
- ▷参加料 無料
- ▷その他 売店で甘酒などを販売します。（観光協会）

視聴覚センターの催し (☎48616)

講座名	内 容	日 時	そ の 他
市民放送セミナー	NHKテレビ「その日～1995年・日本～」を視聴し、子供の教育と妻の生き方について考える 講師 元・県教育センター所長 田村卓夫氏	11月24日(日) 9時30分～11時30分	・参加料 無料 ・対象者 市民 ※参加自由
16ミリ映画取り扱い再講習会	16ミリ映写機の取り扱い技術について再講習をする	12月1日(日) 13時30分～16時	・参加料 無料 ・対象者 16ミリ映写機の機器操作認可証を得ている者 ・申込方法 電話

○11月3日に開かれた霊山森林まつりで子供神楽をカメラに収めながら、ふと、田舎での神楽で赤鬼や青鬼が登場したとき、床下に身を潜めた記憶がよみがえり、思わず懐かしさがこみあげてきました。…(堀) ○秋は物思う季節。髪にくしを通せば、そこには抜け毛が数十本。年々広くなる額。でもいいこともありますよ。ひとより早く雨がかかるから。明るく、明るく… (井上)